



令和4年度

創立148年

11.22発行



所属感を深める

校長 霜田 さおり

11月1日（火）からの県民週間中に実施しました自由参観や西野フェスティバルに多くの方々が来校くださり、心から感謝いたします。

特に、12日（土）に開催しました西野フェスティバルにおいて、学習発表会に来場くださった地域や保護者の方々、関係機関の方々などの71人のほか、棒踊り披露の際に、校庭上から参観してくださった方が子供たちの様子を見守って下さいました、子供たちも、気持ちが一段と高揚し、はりきっておりました。また、多くの温かい感想を寄せていただき、職員一同今後の教育活動への大きな励みとなりました。

今回の学習発表会は、国語科や理科、算数、体育といった学びが複合的に構成された内容でした。また、発表会に向けての練習は、道徳の授業を要として行っている道徳教育（友情・信頼や感謝、親切や思いやり等）を実践する場の一つでもあります。この発表会において、子供たちの実現目標はそれぞれ異なります。そこで、担任としては、個々の状況に応じて、一人一人が輝く場面をどのように設定するか考え抜いて、全体を構成します。

さて、ご存じのように、学校では、多くの行事を行います。私自身、長い教員生活の中で実感するのは、行事を通して育つ子供たちの集団への所属感の深まりです。所属感とは、活動と一緒にする集団の中で、自分の居場所を実感できることです。そのためには、個々の子供たちが、周りの子供を「対立する相手」ではなく、「仲間」なのだと理解することがスタートになります。「仲間」は、自分と同じ判断や考えをもつ存在、いわゆる自分のコピーという捉えではなく、多様な個人の集まりなのだという事を、子供たちは日々の経験と子供同士の話し合い、教師など周囲の大人の助言等を通してじっくりと学んでいきます。この積み重ねによって育まれた所属感を基盤に、信頼感（他者は自分を助けてくれるという思いなど）や貢献感（自分は周囲のためになれるという期待など）をもち、それが、「自分が自分であることの幸福感」につながっていくものと考えます。

この所属感の深まりは、地域やそれぞれが個別に参加しているチームなど、コミュニティの広さにも関わるようです。地域・学校・家庭のそれぞれの活動の中に、子供たちの幸福感の種をともにまいていきましょう。

ありがとうございます

下西目の高田良江さんに、大きくおいしいバナナをいただきました。毎年のご厚意に、感謝です。

また、JAXAの外園さんから苗をいただきました。地域の方々からのご支援もあり、美しい花壇でしたが、台風の塩害により枯れてしまい困っておりました。



学校自由参観日

11月1日（火）と2日（水）の学校自由参観日には、保護者・地域の方など、多くの御参観をいただきました。

特に、1日は「心の教育の日」として、各クラス一斉に道徳の授業を行いました。それぞれの学習のテーマについて、各自が考えたりお互いに意見を出し合ったりする姿を見ていただきました。



町音楽発表会

11月4日（金）に、町音楽発表会が開催されました。西野小の発表曲は「福祭文」と「夢見るジャンプ」です。

この日に向けて、全校で練習に取り組んできた子供たち。中学校の体育館に、歌声を響かせることができました。



秋の一日遠足

11月17日（木）、秋の一日遠足に行ってきました。行く先は種子島空港です。

空港では、滑走路の中に入れてもらったり、消防車に乗せてもらったりと、貴重な経験をさせていただきました。

お弁当やおやつも、友達と楽しそうに食べていました。

また、学校に戻ってからは縦割り班ごとに決めたレクリエーションをするなど、たっぷり楽しんだ子供たちでした。



いじめ防止教室

11月18日（金）、弁護士の方をお招きして「いじめ防止教室」を開きました。

4～6年生が、いじめ問題について考えました。「いじめは、いじめられる人にもいじめめる人にも、ずっと心に傷を残す。」そのようなお話を聞きながら、子供たちはいじめは絶対に許されないという思いを強くしていました。



12月の行事



- 1日（木）人権教室
- 第4回家庭教育学級
- 7日（水）校内持久走大会
- 全体PTA・学級PTA
- 8日（木）ドラムサークル体験
- 9日（金）第2回学校評議委員会
- 民生委員と語る会
- 10日（土）土曜授業
- 23日（金）終業式・大掃除・集団下校



1月の行事



- 10日（火）始業式・学級活動
- いじめ問題を考える週間（～16日）
- 11日（水）スクールカウンセラー来校
- 14日（土）土曜授業
- 17日（火）鹿児島学習定着度調査（1日目）
- 18日（水）鹿児島学習定着度調査（2日目）
- 23日（月）学校給食指導週間（～27日）
- 25日（水）授業参観、全体・学級PTA

リレー
ぼくは第一走者
最初 スピードは出なかった
だけどバトンパスは大成功
楽太くんが相手と並んで

春斗くんが追いこした
海翔くんは そのままゴール
バトンパスがうまくいって
よかった
(南種子町西野小6年
砂坂 健)

6年 砂坂 健さん

11月18日(金)
南日本新聞「子供のうた」に詩が掲載されました。

英語大好き
西野小6年
森 花実
私は英語が大好きだ。
話せるようになると、世
界中の人とコミュニケーション
がとれると思う。
海外旅行や仕事をするこ
きに役立つ。将来の夢は
陸上選手なので、海外で
も活躍できるように、英
語を一生懸命勉強してい
る。

英語との出会いは、小
学1年生のときの家族旅
行だった。マレーシアの
街中で、父がお店の人と
話しているのを見て、か
っこいいなと思った。
今年、英検3級に挑戦
だ。

した。1次は合格。2次
に向けて英語教室の先生
に指導してもらった。本
番当日、試験官と1対1
で話した。聞かれたこと
には全て答えられたが、
気持ちが落ち着かなかっ
た。合格通知が届いたと
きはほっとした。

次の目標は、英検準2
級の合格。そして家族で
海外旅行に行くときに
私が通訳をすることだ。
父以上に話せるようにな
って家族を楽しませた
い。

そのために、中学生か
高校生になったら海外留
学をしたい。行ってみた
い国はオーストラリア
だ。
(南種子町)

6年 森 花実さん

10月21日(金)
南日本新聞「ひろば」欄「若い目」に作文が掲載されました。